

# 野田 九条通信

2018年 5月 149号

野田・九条の会 事務局

☎ 04-7122-0502

野田・九条の会



検索

## 報告 4.14 国会前大行動

### いまが行動するとき

先日、総がかり行動実行委ほか主催する国会前大行動に野田の皆さんと参加しました。参加者は三万人を超え、延べ五万人。この人数は多いと言えるでしょうか。国会前のシュプレヒコールは人数の割にはおとなしく感じました。大声で叫んでいる人はいましたが、隣国の韓国では「ろうそく革命」のとき、地鳴りのようなコールが響き渡ったと聞きました。フランスのフィガロ紙記者は森友問題について「スキヤンダルそのものより悪いのは政府と官僚が隠蔽しようとしたことだ。だが、さらに悪いのは隠蔽に対する国民の反応だ。森友問題によって

日本社会がどれほど政治に無関心であるかが示されたことになる。今の政府がこの事件を乗り切ることができたら、もう日本の民主主義は終わりだ。」と。世論調査で内閣支持率は大幅に低下し、不支持率が上回っていると報道されています。しかし油断は禁物です。自民党の支持率は依然として高いし、昨年の都議選で急落したのにすぐにV字回復しました。世論調査だけで内閣が倒れるものでもありません。これを生かし、諸悪の根源を断つかは私たちの行動にかかっているのではないのでしょうか。

### 📌 今月の予定

**5月6日(日) 13:30 ~ 16:30**  
DVD上映とディスカッション  
音楽の力が人生の喜びを取り戻す!  
南部梅郷公民館 南地域九条の会

**5月9日(水) 14:00 ~ 16:00**  
9の日行動 ヨークマートの前で  
300万人署名活動  
川間駅南口スーパーヨークマート前集合 野田・九条の会

**5月12日(土) 13:30 ~ 16:00**  
野田・九条の会 例会  
樺のホール 集会室1 野田・九条の会

**5月19日(土) 10:00 ~ 12:00**  
9の日行動  
300万人署名 住宅地戸別訪問  
川間駅南口前集合 野田・九条の会

**5月23日(水) 14:00 ~ 16:00**  
おしゃべりカフェ 「政治や憲法のこと気軽に  
おしゃべりしませんか」  
山崎2699-87 石原典武さん宅 野田・九条の会

**5月26日(土) 13:30 ~ 16:30**  
DVD上映とディスカッション  
祖父の日記が伝える戦争の真実 中国で祖父は?  
野田市総合福祉会館 子どもの未来を語る会

**5月29日(火) 14:00 ~ 15:00**  
9の日行動  
模擬国民投票「あなたはどう考えますか 集団的自衛権  
運可ふれあい橋 理科大側 野田・九条の会

## 5.4 (金・祝) みんな いってみよう ピースパレードのだ 2018

講演を聞いたあと、市内をデモ行進 旗、うちわ、鳴り物など大歓迎

**講演会 13:30~15:00** 野田中央公民館 講堂

『先取り壊憲』の武器輸出入を止めるために  
杉原浩司さん(武器輸出反対ネットワーク代表)  
資料代 300円



**パレード 15:30~16:30**

野田中央公民館 → 樺のホール  
主催：平和のための戦争展・のだ実行委員会

## 3000 万人署名締め切り迫る!

安倍改憲 NO!  
憲法を生かす

すでに署名を済まされた方も多いと思いますが、まだまだ一般に知らない人がたくさんおられます。前号の九条通信と一緒にお渡しした署名用紙に、ご家族、ご近所などお知り合いに声をかけ署名をお願いしてください。5月に締め切りますので中旬までにお近くの事務局まで戻してください。個人のプライバシーは厳重に守りますのでご安心ください。

問い合わせ：☎ 7129-4297 (田口)

安民法制の廃止と立憲主義の回復に力を合わせよう！

安倍政権になり五年が経過している。国民の関心は依然として経済中心であり、不祥事続きであろうとなお政権支持は三割を超えている。彼は国民が気づかないよう着々と今日まで戦前回帰への下地を作り上げ、最後の仕上げは目前だ。もちろん最後に成したいことは九条改憲となる。ここに来てやや彼の動きに足踏み感はあるが、彼の意向は党内に深耕し、体質と化している。

ひるがえって主権者たる私たちはどうか。いま私たちは彼の言動や政権が行なっていることへのかつてない危機感を持って、改憲を阻止しようと3000万人署名を行なっている。駅頭また、住宅地戸別訪問、理科大前で一筆でも多くと励んでいる。しかし、なぜ自衛隊を憲法に書き込ませてはいけないかの話まで持っていけない。無関心という分厚く高い壁に阻まれているのだ。

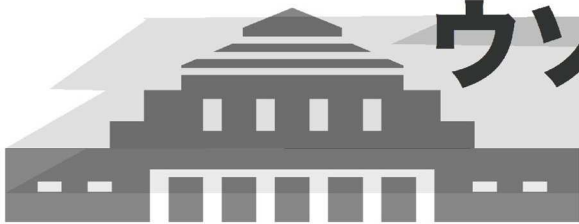
各国の特派員は日本国民の政治への無関心さを辛辣にレポートしている。仏フィガロのレジス・アルノー氏は森友、加計問題の公文書改ざんについて「政府と官僚が隠蔽したことに国民は無関心」とし、なぜなら「フランスで起きれば政権は

吹っ飛び、公務員は刑務所行きだ」という。なぜ籠池夫妻は長期拘留されねばならないのか、これには「司法は政権に従属させられており信じがたい」とし、またメディアは「徹底追求できておらず、問題を取り上げ論議番組をすべき」と提言する。

私たちには無関心というカベが途方もなく厚く感じられ、彼とは異なる胸突き八丁だ。さて、ここからが正念場となる。彼に最後の仕上げをさせてはならないのだ。あの韓国の百万人デモの盛り上がりとはいかないが、市井の私たち同士が国民を自由に操ろうとする今の政権に拳を振りあげハッキリと意志を示そう。そうすることにより関心が確実に広がっていく。行動で関心を広めることが改憲阻止の力となる。この日本の危機的状況を乗り越えるのだと思われる方は多い。これらの方々とともにさらに皆んなに問うていきたい。



## ウソの館・国会



今国会では摩訶不思議な珍劇が展開されている。モリカケ関連の文書、自衛隊の隠蔽された日報等、出るは出るは、ウソのオンパレード。それに対し安倍首相は「大切なことはですねしっかりと調べて膿を出し切ることです」と臆面もなく言っている。

「ばーか、一番の膿はお前だろ！ さっさと辞めろ！」と言いたくなる。

こんな連中が学校現場で道徳を教科化しようとしている。きっと生徒達はシラケきって「何言ってるんだ、ウソだらけの大人の言うことなんか信じられるか！」と内心思うのではないか。破廉恥にも居直りの答弁を繰り返す彼らの表情を国会中継で見ていると、モラルとか公正とか人間らしい基本的品性をかなぐり捨て、悪魔に魂を売り渡し、恋々と保身を

はかろうともかく豚のごとく、醜い墮落した姿を晒している。それと同時に呆れるのは彼らに犬のごとくしっぽを振り回し、彼らの失態の尻ぬぐいをする官僚達の姿だ。

かつてTBSキャスターの金平さんはそうしたことへつらう連中を揶揄して **brown noser** と称した。見る方は毒を浴びせかけられているようで堪らない。唯一救われるのは隠された情報を自分の地位や、ときには命をかけて外部に提供する「内部告発者」の存在だ。英語で whistle blower といい、まさにレッドカードを突きつける「警笛吹き」だ。その勇気と良心を称えたい。

ここで皆さんに聞きたい。「こんなウソのまかり通る国にしてしまっているのでしょうか?!」。どうか皆さん、憲法九条を守り、戦争のない平和な日本のために共に立ち上がろうではありませんか！

高崎 久男